

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	119 事務機器の管理事業										
予算科目	01-020107-14 事務機器管理に要する経費					担当部課	財務部管財課				
市長公約							係名	財産管理係			
戦略プラン								新規・継続	継続		
								事業分類	自治事務（任意）		
								事業体制	職員のみ		
個別計画						事業期間		毎年度			
根拠法令等						SDGs		11住み続けられるまちづくりを			
	16平和と公正をすべての人に										

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	事務機器の効率的かつ効果的な運用管理									
概要 (取組内容)	複合機、印刷機、紙折り機、シュレッダー等の管理運用 ・ 消耗品等の発注及び在庫管理 ・ 故障等の修繕依頼 ・ 各種契約事務、料金支払 ※複合機（コピー・プリンタ兼用）39台、印刷機（カラー2台、モノクロ2台）、来客用コインベンダー付複写機（コミュニティ棟1台）、紙折り機1台、シュレッダー14台									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	33,539	39,625	53,768	48,104	48,104	
	決算額	(千円)	39,977	33,621	43,603	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	39,977	33,621	24,508	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	19,095	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,160	2,315	2,233	2,135	2,135	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	0.30	0.30	0.30	0.30
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	100.00	26.00	26.00	26.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	複合機パフォーマンスチャージ料 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	16,047.0	16,344.0	16,736.0	26,319.0	26,319.0	26,319.0
	実績	18,159.0	25,807.0	26,544.0	32,772.0	34,139.0	35,019.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		複合機の出力枚数を抑制するため、各課の出力枚数を抽出し、イントラ課メール等で周知徹底を図った。
成果		・導入機器及び消耗品の管理により、事務作業の効率化に努めた。 ・利用実績の少ない来客用コインベンダー付複写機（コミュニティ棟1台）を撤去するとともに庁舎レイアウト変更により複合機の配置見直しを行うなど、事務機器を適正に配置・管理することで、効率的な事務事業の遂行に寄与した。
課題	業務	複合機の再リース契約期間満了に伴い、次年度に向け設置台数の見直しが必要となってくる。
	組織、予算等	
改善目標		複合機の新規リース契約に向け適正な設置台数を決定する。

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	120 庁舎駐車場の管理事業									
予算科目	01-020107-17 駐車場維持管理に要する経費					担当部課	財務部管財課			
市長公約						係名	庁舎管理係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市庁舎駐車場条例及び施行規則					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民、市職員
目的	駐車場料金の徴収及び修繕整備を行うことにより、適正な駐車場の維持管理を行う。
概要 (取組内容)	駐車場料金の徴収、管制装置等の機器管理、駐車場全般の維持管理等

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	14,769	14,218	16,344	140,019	140,019	
	決算額	(千円)	15,216	13,496	15,983	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11,743	10,814	12,046	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	3,473	2,682	3,937	0	0
	人件費計	(千円)	3,447	3,539	6,712	6,420	6,420	
人件費	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間)	17.00	35.00	84.00	84.00	84.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	駐車場料金徴収金額 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	35,800.0	35,800.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	41,643.0	44,891.0	46,004.0	49,287.0	49,353.0	50,264.0
	指標の概要	駐車場使用の登録に基づき適正に徴収するものであり、増加又は削減を目指すものでないため、R3年度から目標値を削除した。					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		職員駐車場の不足については、お客様駐車場2を活用することで対応することができた。また、E V公用車の追加導入に向け、電気自動車充電設備改修設計を実施した。
成果		駐車場の適切な維持管理を行うことができた。あわせて、E V公用車の追加導入に向け、電気自動車充電設備改修設計を実施した。
課題	業務	駐車場車室の白線が薄くなっていることから、雨の日の利用がしづらくなっている。
	組織、予算等	
改善目標		駐車場の白線改修を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	997 庁舎等維持管理事業									
予算科目	01-020107-11 庁舎維持管理に要する経費					担当部課	財務部管財課			
市長公約						係名	庁舎管理係			
戦略プラン						新規・継続	継続			
						事業分類	自治事務（任意）			
						事業体制	一部委託			
個別計画						事業期間	毎年度			
根拠法令等	つくば市庁舎等管理規則、つくば市物品規則、PCB特別措置法等					SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
							16平和と公正をすべての人に			

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	市民の利便性と事務事業の効率化を図る。									
概要 (取組内容)	本庁舎・大穂庁舎・コミュニティ棟の維持管理（設備管理、清掃、警備、電話交換、総合案内、植栽管理、廃棄物運搬、修繕・改修工事等）、備品管理システムの運用管理及び庁舎現品調査、新規備品購入及び備品修繕、人事異動に伴う庁内レイアウト変更									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	900,361	620,565	660,710	750,283	750,283	
	決算額	(千円)	803,326	604,628	630,519	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	628,772	524,522	563,628	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	84,664	24,700	10,062	0	0
		その他	(千円)	89,890	55,406	56,829	0	0
人件費	人件費計	(千円)	12,789	7,434	8,950	8,560	8,560	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.80	1.00	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	217.00	217.00	112.00	112.00	112.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	施設修繕料＋修繕工事 (千円)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	11,703.0	166,189.0	9,037.0	71,105.0	61,224.0	54,821.0
	指標の概要	施設修繕料、管財課発注の修繕工事、公共施設整備課令達分の修繕工事					

2	指標名	庁舎備品数 (点)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	9,142.0	9,343.0	9,284.0	9,659.0	9,610.0	10,876.0
	指標の概要						
3	指標名	高濃度PCB廃棄物の処理数 (台)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	5.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0
	実績	5.0	0.0	0.0	6.0	0.0	0.0
	指標の概要	令和4年度（2022年度）中の廃棄が義務付けられている。 令和4年度（2022年度）に廃棄が完了したため、令和5年度（2023年度）から本指標を廃止する。					
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		今後の設備更新や修繕計画等の基盤となる個別施設計画を策定した。
成果		・今後の設備更新や修繕計画等の基盤となる個別施設計画を策定した。 ・大規模修繕として、本庁舎昇降機（3・4号機）改修、大穂庁舎非常用照明設備改修を実施した。 ・財務部フロアレイアウト改革を開始した。
課題	業務	職員数の増加に伴い、執務スペースが不足している。
	組織、予算等	
改善目標		執務スペース確保のため、引き続きレイアウト改革について取り組んでいく。

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事業の基幹情報												
事務事業名	998 公用車管理事業											
予算科目	01-020107-13 車両管理に要する経費						担当部課	財務部管財課				
市長公約							係名	庁舎管理係				
戦略プラン								新規・継続	継続			
								事業分類	自治事務（任意）			
								事業体制	一部委託			
個別計画							事業期間	毎年度				
根拠法令等	つくば市公用車の適正管理及び安全運行に関する規程						SDGs	11住み続けられるまちづくりを				

事業の概要

対象	市職員
目的	安全な運行ができる状態を維持する。
概要 (取組内容)	公用車の維持管理等（車検、定期点検、任意保険加入、修繕、リース契約、車両購入、廃車、運行予約、記録入力）の管理

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
事業費	予算額		(千円) 98,681	99,295	101,160	108,550	108,550
	決算額		(千円) 89,835	93,095	93,894	0	0
	内訳	一般財源	(千円) 89,826	93,073	93,894	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円) 0	0	0	0	0
		その他	(千円) 9	22	0	0	0
人件費	人件費計		(千円) 4,958	3,644	6,712	6,420	6,420
	内訳	正職員従事割合	(人) 0.70	0.50	0.90	0.90	0.90
		正職員時間外勤務	(時間) 78.00	78.00	84.00	84.00	84.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	公用車の維持管理台数（上下水道部及び消防本部を除く）（台）					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	325.0	325.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	316.0	309.0	307.0	308.0	313.0	316.0
	指標の概要	現状公用車の削減等の計画がないため、R3年度評価から目標値を削除。					

2	指標名	公用車事故報告書件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	37.0	30.0	32.0	21.0	23.0	38.0
	指標の概要	事故報告書の件数であり、もらい事故等の過失がない事故も件数に含む。					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		公用車の安全運行確保のため、過走行車両や老朽化した車両について計画的に入替えを行った。
成果		公用車の安全運転確保のため、リース車の入替えを行った。 環境負荷の軽減を図るため、E V 公用車の追加導入スケジュールを策定した。
課題	業務	「公用車の予約が埋まっており、新たな予約ができない。」との声があるにもかかわらず、運行していない公用車を見かけることがある。
	組織、予算等	
改善目標		公用車の適正な配車や運用についての方策を検討していく。

評価

市民ニーズ	1	ニーズはほとんどない。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	115 市有地の管理事業									
予算科目	01-020107-12 市有土地建物の管理に要する経費					担当部課 係名	財務部管財課			
市長公約							財産管理係			
戦略プラン	Ⅱ-4	2	4	公有財産の有効活用			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画						事業期間	毎年度			
						SDGs	11住み続けられるまちづくりを			
根拠法令等								16平和と公正をすべての人に		

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	市が所有する土地（普通財産）の資産を適正に維持する。									
概要 (取組内容)	市有土地の売払い、貸付等について、庁内各部及び申請人からの申請に基づき随時実施する。 市有土地（普通財産）については、適正な維持管理を行うため年2回程度の除草作業を行う。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	10,774	14,788	15,948	19,230	19,230	
	決算額	(千円)	86,090	9,174	27,902	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	80,952	3,883	23,306	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,138	5,291	4,596	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,319	8,773	11,166	10,681	10,681	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.20	1.50	1.50	1.50
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	200.00	132.00	132.00	132.00
		会計年度任用職員有無	(一) 有	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	市有地除草回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		除草作業について、新たに除草が必要となった場所を作業リストに追加するとともに、草の繁茂状況を考慮しながら、年2回実施した。
成果		・処分申請のあった未利用地等（廃道敷地含む）の払下げ及び売払いを行い、市の財源確保ができた。 ・市有土地の貸付けを行い、市有財産の有効活用を図った。 ・市有地の除草作業、防草シート敷設工事を行うことにより土地の荒廃を防止することができた。（合計51箇所、約27,144㎡を2回除草実施。防草シート敷設8箇所）
課題	業務	区会等は無償貸付をしている市有地については、住民の高齢化が進み管理が困難との理由で、市に返還したいとの相談が増えている。また、立木伐採や除草等の相談も増えている。
	組織、予算等	
改善目標		土地に関する相談・対応は、関係者間の調整等に長期間を有することから、相談記録等を適切に作成・管理していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	5	年度当初の計画を上回る進捗で事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	116 市有建物の管理事業									
予算科目	01-020107-12 市有土地建物の管理に要する経費					担当部課 係名	財務部管財課 財産管理係			
市長公約										
戦略プラン	Ⅱ-4	2	4	公有財産の有効活用			新規・継続	継続		
							事業分類	自治事務（任意）		
							事業体制	一部委託		
個別計画							事業期間	毎年度		
根拠法令等							SDGs	11住み続けられるまちづくりを		
	16平和と公正をすべての人に									

事業の概要

対象	市民、市職員									
目的	市が保有する建物（普通財産）の資産を適正に維持する。									
概要 (取組内容)	建物保全のため各種定期点検を実施し、必要に応じて修繕等を行う。 市有建物の貸付契約を締結し、貸付料を徴収する。									

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,037	2,388	5,091	691	691	
	決算額	(千円)	8,768	6,677	2,054	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	3,555	1,401	2,054	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	5,213	5,276	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,319	7,344	8,932	8,543	8,543	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.00	1.20	1.20	1.20
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	180.00	105.00	105.00	105.00
		会計年度任用職員有無	(一)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実 績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		市有建物を良好な状態に保つため、遅延なく点検等を実施し、必要に応じて施設修繕を行った。
成果		市有建物を維持管理し、安全性を確保することができた。
課題	業務	－
	組織、予算等	－
改善目標		－

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	－